

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
医療事務科											
D P C 演習											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	鈴木梨沙			実務 経験	有	職種	医療事務				
授業概要											
包括医療における診療報酬明細書（レセプト）の作成の基礎を学ぶ。											
到達目標											
DPC制度の概要を理解し、診断群分類に基づく1日あたりの包括支払い方式（DPC/PDPS）のしくみ、『ツリー図』・『定義テーブル』による診断群分類番号の構成、診断群分類点数表による診療報酬額の請求方法及びDPCレセプト（診療報酬明細書）の記載要領を理解することを目標とする。											
授業方法											
DPC制度導入の経緯、包括評価の基本原則、包括範囲と出来高評価の区別について解説し、様々な症例をもとに、演習形式を取り入れて診療報酬額の算定方法とレセプト請求について理解を深める。											
成績評価方法											
課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。											
履修上の注意											
毎授業、演習課題又は小テストを実施する。授業の後半ではパソコンを使用した演習を行う。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
DPC早見表/医学通信社											
回数	授業計画										
第1回	DPC制度の概要(DPC制度導入の経緯、対象病院・病棟、対象患者を区別できる)										
第2回	DPC点数表の読解(対象疾患・診断群分類樹形図・診断群分類点数表等の見方を理解できる)										
第3回	傷病名の決定(主要診断群、疾患コードを理解できる)										

DPC演習

第4回	診断群分類番号の構成(診断群分類番号の構成を理解できる)
第5回	診断群分類区分(ツリー図と定義テーブルとの関係を理解できる)
第6回	診断群分類区分の決定(診断群分類区分を決定できる)
第7回	診療報酬額の算定方法(入院期間に応じた点数設定を理解できる)
第8回	診療報酬額の算定(医療機関別係数について理解できる)
第9回	包括評価部分の算定(包括評価部分において「所定点数に」に包括される項目を理解できる)
第10回	出来高部分の算定(出来高部分において算定できる項目を区別できる)
第11回	DPCレセプトの記載要領(DPCレセプト記載要領の一般的事項を理解できる)
第12回	DPCレセプト作成演習(1)(DPCレセプトの包括評価部分及び出来高部分の記載要領を理解できる)
第13回	DPCレセプト作成演習(2)(DPCレセプトの各欄の記載要領を理解できる)
第14回	DPCレセプト作成演習(3)(コーディングデータの内容及びデータ提出方法について理解できる)
第15回	DPCレセプト作成演習(4)(事例をもとに、診療報酬額の請求における留意点を理解できる)